

# 令和4年度「英語指導力向上事業」～福島県立いわき光洋高等学校～

## 現状の課題

大学進学希望者が多いが、重要科目の1つである英語について、外部模試等の成績が全国平均を下回っている。4技能をバランスよく育成するのはもちろん、生徒の学ぶ意欲をも向上させるための方策や指導・評価法を改善していかなければならない。

## 具体の取組の内容

- ・語彙力と構文力の定着に向けて、それぞれ週1回ずつ(合計2回)の単語テスト・英語構文テストを継続している。発音したり、読んで書いて覚えたり、また教材に付属しているスマートフォンのアプリを利用するなど、五感をフルに使って覚え、テストに合格しようと努力している。
- ・スピーキング・テスト(1・2年生全員)・・・本校ALTの協力を得て、簡単な日常会話の後、あらかじめ印刷された質問項目を渡され、その内容についてやり取りをする。質問に答えるだけでなく、ALTにも質問する場面もあり、より即興的な会話力の養成にも繋がると考えている。
- ・レシテーションコンテスト(英語暗唱大会)(1年次)・・・あらかじめ選んだ4～5種類の教科書又は有名人のスピーチ(一部分)を暗唱して発表するというもの。友人同士で何度も練習したり、動画(youtube等)のモデル(手本)を真似したりして真剣に練習する姿が見られた。
- ・メッセージコンテスト(2年次)・・・6種類のテーマの中から1つを選び、自分のオリジナルメッセージを作成する。友人同士でメッセージを読み合ったり、意見を交わしたりしながらより良いものへと仕上げた。最終的に英語力はもちろん、プレゼン能力の向上にも寄与することができた。



(授業中の様子 2年次生)

## 成果①

① 2022年度 7月実施の英検IBAの結果より  
(1, 2年生全員対象で実施)

- ・2年生・英検IBA CSEスコア 団体平均総合 1758
  - ・CEFRレベル → A2相当
  - ・英検級レベル → 「英検準2級」合格レベル
  - ・各技能別平均スコア  
Reading 458 / Listening 443 / Writing 452 / Speaking 397
- ・1年生・英検IBAスコア CSEスコア 団体平均総合 1693
  - ・CEFRレベル → A1相当
  - ・英検級レベル → 「英検3級」合格レベル
  - ・各技能別平均スコア  
Reading 443 / Listening 424 / Writing 442 / Speaking 384

② 2022年度 英語検定合格状況(2022年度第2回学校申込分まで)  
2級 → 13名  
準2級 → 24名  
3級 → 9名

※その他個人で申し込みを行い、合格した生徒も複数名いる。

## 成果②

・上記のような取組を継続することで、生徒たちは英語でのアウトプットに慣れてきている。また1つの活動が、4技能それぞれの能力向上に波及効果(Writing→Speaking、Reading→Listeningなど)が見られるので今後も継続したい。

・1, 2年生は昨夏英検IBAを受験したが、希望者は英検を学校で申し込みを取りまとめている。英語担当教員が英検受験生の希望者を対象に、筆記試験対策講座や英作文の添削、1次試験合格者に対しては2次試験の面接指導を行っている。英検資格取得のため、受験を希望する生徒も増加しており、意欲的に対策に取り組んでいる。

## 今後の課題・方向性

- ・Readingに関しては、普段英語を読む量が不足しており、長文を読み慣れていない生徒も見られるので、英文に触れる機会を意識して多く取らなければならない。
- ・Listeningに苦手意識を持つ生徒が多く、授業でも練習をしているが、今後も演習を継続し、繰り返し聞いて耳を慣れさせたい。スマートフォンで音声やスクリプトを確認できる問題集も充実してきているので、自学自習で活用させていきたい。
- ・英語で書いたり話したりすることへの抵抗は少なくなっているため、今後はaccuracy(正確さ)のレベルを上げ、英文量とのバランスを取って上達できるように留意する。
- ・単語を覚えても、その後すぐに忘れてしまう生徒もいる。語彙力は英語を学習していく上で基盤となるものなので、定着に向けて今後も継続して指導していく。
- ・本校は1年次・2年次ともに約200人在籍しているため、パフォーマンステストの実施時期や回数、内容や評価方法などについては今後も検討を続けていく必要がある。